

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値
津野町	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	事業開始当初は同基盤で開始した本事業も、事業が広がるにつれて、いくつかの同じ取り組みで、学校により無償と有償があり、支援者より疑問が出ている。	R5年度中に支払い内容を統一させるため、取り組み内容のリニューアルや各ボランティア等への説明、協力依頼をしていく。働き方改革に直結する取り組みについては、有償で維持、拡大していき、そうでない取り組みについては報酬費の代わりに何ができるのか、各学校で協議していき、計画を作成する。今後も事業を継続させていくために、協働基盤の再構築を行う。	R6年度から一部の取り組みについて、無償ボランティアで事業をスタートするため、R5年度中に報酬費ではない「地域とのつながり」を作る。働き方改革に直結する取り組みについて洗い出し、本事業を取り入れていく。	無償と有償の明確化。計画書の提出。	0	%	100